

2016年度第2四半期決算の概要 及び 2016年度業績予想の概要

三井化学株式会社

2016年11月1日

本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

目次

1. 2016年度第2四半期決算の概要

1)2016年度第2四半期 事業概況およびトピックス	… 1、2
2)決算の概要	… 3、4
3)セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (増減分析 対前年決算)	… 5
4)営業外損益及び特別損益の内訳	… 6
5)貸借対照表	… 7
6)キャッシュ・フロー計算書	… 8

2. 2016年度業績予想の概要

1)業績予想の概要	… 9
2)セグメント別 売上高・営業利益の予想 (対前年決算)	…10
3)セグメント別 営業利益の予想 (16年度上下増減)	…11
4)事業セグメントの動向	…12
5)営業外損益及び特別損益の内訳	…13
6)キャッシュ・フロー計算書	…14
7)連結経営データ	…15

3. 補助資料	…16~26
---------	--------

1. 2016年度第2四半期決算の概要

<事業概況>

- ◆**モビリティ**： エラストマー、機能性コンパウンド及びポリプロピレン・コンパウンドは、主に海外を中心に自動車部品関連材料の需要好調が継続、また機能性ポリマーも、ICT関連用途の堅調な需要に的確に対応。
- ◆**ヘルスケア**： ビジョンケア材料の販売は堅調に推移、不織布は、プレミアム紙おむつの消費は堅調に推移したものの、流通在庫消化の影響を受けた。
歯科材料は、欧米を中心に販売は堅調。
- ◆**フード&パッケージング**： コーティング・機能材及び機能性フィルム・シートの販売は堅調、一方、農薬は前年同期比で減販となった。
- ◆**基盤素材**： 内需堅調、ナフサクラッカーを始めとする設備稼働が高水準で推移。
大型市況製品の構造改革も、計画どおり実施。

1) 2016年度第2四半期 事業概況およびトピックス

<第2四半期のトピックス>

- ・ポリプロピレン・コンパウンド能力増強工事着工（16年7月）
（アメリカ・メキシコ・インドの3拠点で5万トン/年、17年度営業運転開始予定）
- ・柔軟性と伸縮機能に優れた高機能不織布設備の増設工事着工（16年7月）
（6千トン/年、17年度営業運転開始予定）
- ・台湾プラスチック社との電解液JVの営業運転開始（16年7月、1,500トン/年）
- ・三井化学アグロ、ベトナム国Cuulong社との事業・資本提携に合意（16年8月）
- ・シンガポールにおける「エボリュー™」プラントの本格稼働開始（16年8月、30万トン/年）
- ・人工知能(AI)を用いて、化学プラントの製造過程で製品の品質予測に成功（16年9月）
- ・高機能サンレンズ材料「NeoContrast™」を開発（16年9月）

<第3四半期以降のトピックス(予定)>

- ・「ミラストマー®」の国内能力増強工事着工（16年度第4四半期）
（5千トン/年、17年度営業運転開始予定）
- ・タイにおける通気性フィルム製造設備の営業運転開始（16年度第4四半期、4,200トン/年）
- ・新規特殊イソシアネート2製品の量産化（16年度、2千トン/年）

2) 決算の概要

(単位：億円)

摘 要	15年度 4-9月決算	16年度 4-9月決算	増減	増減率
売上高	7,086	5,687	△ 1,399	△20%
営業利益	414	454	40	10%
営業外損益	△ 2	△ 35	△ 33	—
経常利益	412	419	7	2%
特別損益	△ 1	△ 22	△ 21	—
税金等調整前 四半期純利益	411	397	△ 14	△4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	285	278	△ 7	△2%
為替レート(円/US\$)	122	105	△ 17	
国産ナフサ(円/KL)	48,000	31,450	△ 16,550	
中間配当	4 円/株	5 円/株	+1 円/株	—

2) 決算の概要

(単位：億円)

摘 要	15年度決算	16年度 4-9月決算	増減	増減率
有 利 子 負 債	4,730	4,552	△ 178	△4%
Net 有 利 子 負 債	3,934	3,553	△ 381	△10%
自 己 資 本	3,819	3,844	25	1%
Net D / E レシオ (倍)	1.03	0.92	△ 0.11	—
自 己 資 本 比 率 (%)	30.3	31.6	1.3	—

(単位：社)

摘 要	15年度決算	16年度 4-9月決算	増減
連 結 対 象 会 社 数			
連 結 子 会 社	95	95	0
持 分 法 子 会 社	8	8	0
持 分 法 関 連 会 社	28	29	1
連 結 対 象 会 社 計	131	132	1

3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (増減分析 対前年決算)

(単位：億円)

 16年度4-9月前回予想
(16.8.2発表)

セグメント	売上高			営業利益			増減内訳			16年度4-9月前回予想 (16.8.2発表)	
	15年度 4-9月決算	16年度 4-9月決算	増減	15年度 4-9月決算	16年度 4-9月決算	増減	数量差	交易条件	固定費他	売上高	営業利益
モビリティ	1,645	1,417	△ 228	240	211	△ 29	27	△ 50	△ 6	1,490	210
ヘルスケア	874	672	△ 202	51	54	3	1	△ 3	5	710	60
フード & パッケージング	966	883	△ 83	109	110	1	5	0	△ 4	880	100
基盤素材	3,413	2,532	△ 881	43	118	75	△ 16	53	38	2,570	110
その他	188	183	△ 5	△ 29	△ 39	△ 10	-	-	△ 10	180	△ 40
合計	7,086	5,687	△ 1,399	414	454	40	17	0	23	5,830	440

4) 営業外損益及び特別損益の内訳

営業外損益

(単位：億円)

摘 要	15年度 4-9月決算	16年度 4-9月決算	増減
持分法投資損益	37	10	△ 27
金融収支	△ 25	△ 11	14
為替差損益	△ 4	△ 33	△ 29
その他	△ 10	△ 1	9
営業外損益 合計	△ 2	△ 35	△ 33

特別損益

(単位：億円)

摘 要	15年度 4-9月決算	16年度 4-9月決算	増減
資産売却益	12	5	△ 7
事業譲渡益	37	—	△ 37
特別利益計 (A)	49	5	△ 44
固定資産処分・売却損	21	24	3
減損損失	27	3	△ 24
関連事業損失	2	—	△ 2
特別損失計 (B)	50	27	△ 23
特別損益 合計 (A-B)	△ 1	△ 22	△ 21

5) 貸借対照表

(単位：億円)

摘 要	16年3月	16年9月	増減	摘 要	16年3月	16年9月	増減
流動資産	(6,282)	(6,046)	(△ 236)	負債	(8,157)	(7,732)	(△ 425)
現 預 金	796	999	203	買 掛 債 務	1,183	1,092	△ 91
売 掛 債 権	2,453	2,121	△ 332	有 利 子 負 債	4,730	4,552	△ 178
た な 卸 資 産	2,407	2,332	△ 75	そ の 他	2,244	2,088	△ 156
そ の 他	626	594	△ 32	純 資 産	(4,432)	(4,423)	(△ 9)
固定資産	(6,307)	(6,109)	(△ 198)	株 主 資 本	3,824	4,058	234
有 形 ・ 無 形 固 定 資 産	4,536	4,363	△ 173	その他の包括利益 累 計 額	△ 5	△ 214	△ 209
[うち無形]	[402]	[349]	[△ 53]	非支配株主持分	613	579	△ 34
投 資 等	1,771	1,746	△ 25	合 計	12,589	12,155	△ 434
合 計	12,589	12,155	△ 434				

6) キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

摘 要	15年度 4-9月決算	16年度 4-9月決算	増減
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	867	675	△ 192
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△ 127	△ 206	△ 79
フリーキャッシュ・フロー (A + B)	740	469	△ 271
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 585	△ 223	362
IV. その他	△ 7	△ 34	△ 27
現預金等増減	148	212	64

2. 2016年度業績予想の概要

1) 業績予想の概要

(単位：億円)

摘要	15年度決算 (a)		16年度予想 (b)		増減 (b)-(a)		16年度前回予想 (16.8.2発表)	
	4-9月	年度	4-9月	年度	年度	%	4-9月	年度
売上高	7,086	13,439	5,687	11,740	△ 1,699	△13%	5,830	12,150
営業利益	414	709	454	880	171	24%	440	800
営業外損益	△ 2	△ 77	△ 35	△ 80	△ 3	-	△ 40	△ 90
経常利益	412	632	419	800	168	27%	400	710
特別損益	△ 1	△ 219	△ 22	△ 70	149	-	△ 30	△ 60
税金等調整前 当期純利益	411	413	397	730	317	77%	370	650
親会社株主に帰属する 当期純利益	285	230	278	500	270	118%	250	440
為替レート(円/US\$)	122	120	105	103	△ 17		107	103
国産ナフサ(円/KL)	48,000	42,800	31,450	32,200	△ 10,600		32,300	32,700

配当	中間	期末	中間	期末	中間増減	期末増減	中間	期末
	4 円/株	4 円/株	5 円/株	5 円/株	+1 円/株	+1 円/株	4 円/株	5 円/株
通期	8 円/株	通期	10 円/株	通期	+2 円/株	通期	9 円/株	

2) セグメント別 売上高・営業利益の予想 (対前年決算)

(単位：億円)

セグメント	売上高					営業利益				
	15年度決算		16年度予想		増減 (b) - (a)	15年度決算		16年度予想		増減 (d) - (c)
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)		4-9月	年度 (c)	4-9月	年度 (d)	
モビリティ	1,645	3,182	1,417	2,950	△ 232	240	449	211	400	△ 49
ヘルスケア	874	1,611	672	1,420	△ 191	51	116	54	150	34
フード & パッケージング	966	1,952	883	1,820	△ 132	109	203	110	190	△ 13
基盤素材	3,413	6,308	2,532	5,160	△ 1,148	43	10	118	220	210
その他	188	386	183	390	4	△ 29	△ 69	△ 39	△ 80	△ 11
合計	7,086	13,439	5,687	11,740	△ 1,699	414	709	454	880	171

3) セグメント別 営業利益の予想 (16年度上下増減)

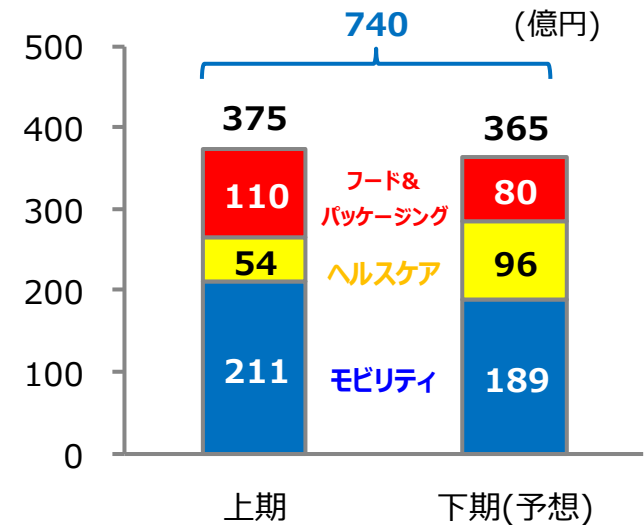
(単位：億円)

セグメント	営業利益			主要増減内訳 (営業利益)
	上期 (4-9月)	下期 (10-3月)	増減	
モビリティ	211	189	△ 22	販売堅調、 円高影響(-)、交易条件(-) 等
ヘルスケア	54	96	42	拡販(+) 等
フード & パッケージング	110	80	△ 30	拡販(+)、円高影響(-)、固定費(-) 等
基盤素材	118	102	△ 16	ナフサクラッカー等定修差(+)、交易条件(-) 等
その他	△ 39	△ 41	△ 2	
合計	454	426	△ 28	

4) 事業セグメントの動向

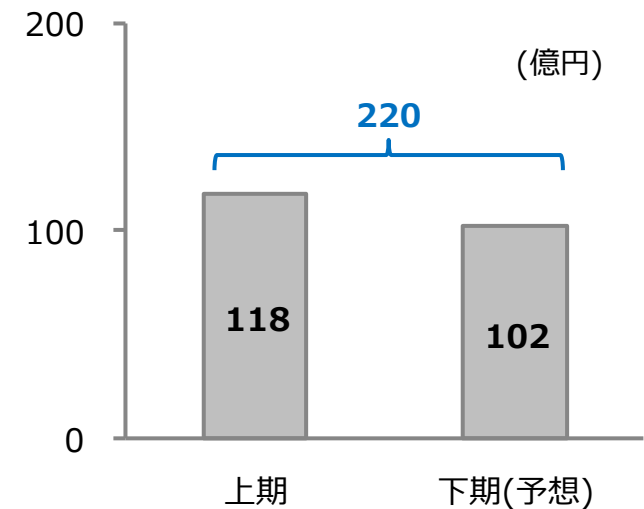
モビリティ、ヘルスケア 及び フード&パッケージング セグメント

	営業利益の方向感	
	上期 → 下期(予想)	
モビリティ	➔	販売堅調、円高影響(-)、交易条件(-) 等
ヘルスケア	➔	拡販(+) 等
フード&パッケージング	➔	拡販(+)、円高影響(-)、固定費(-) 等



基盤素材セグメント

	売上高割合 (%)	営業利益の方向感	
		上期 → 下期(予想)	
石化原料 及び ポリオレフィン	60%	➔	ナフサクラッカー定修差(+)、交易条件(-) 等
フェノール、PTA・PET、工業薬品	35%	➔	
ポリウレタン材料	5%	➔	交易条件(+) 等



注) セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値です。

5) 営業外損益及び特別損益の内訳

営業外損益

(単位：億円)

摘 要	15年度決算		16年度予想		増減 (b)-(a)
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)	
持分法投資損益	37	△ 22	10	△ 1	21
金融収支	△ 25	△ 26	△ 11	△ 30	△ 4
為替差損益	△ 4	△ 19	△ 33	△ 33	△ 14
その他	△ 10	△ 10	△ 1	△ 16	△ 6
営業外損益 合計	△ 2	△ 77	△ 35	△ 80	△ 3

特別損益

(単位：億円)

摘 要	15年度決算		16年度予想		増減 (b)-(a)
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)	
資産売却益	12	51	5	5	△ 46
事業譲渡益	37	37	—	—	△ 37
特別利益計 (A)	49	88	5	5	△ 83
固定資産処分・売却損	21	56	24	72	16
減損損失	27	241	3	3	△ 238
関連事業損失	2	10	—	—	△ 10
特別損失計 (B)	50	307	27	75	△ 232
特別損益 合計 (A-B)	△ 1	△ 219	△ 22	△ 70	149

6) キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

摘 要	15年度決算		16年度予想		増減 (b)-(a)	16年度 前回予想 (16.8.2発表)	
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)		4-9月	年度
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	867	1,459	675	1,100	△ 359	550	1,070
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△ 127	△ 364	△ 206	△ 690	△ 326	△ 310	△ 680
フリーキャッシュ・フロー (A + B)	740	1,095	469	410	△ 685	240	390
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 585	△ 790	△ 223	△ 400	390	△ 350	△ 460
IV. その他	△ 7	△ 29	△ 34	△ 30	△ 1	—	—
現預金等増減	148	276	212	△ 20	△ 296	△ 110	△ 70

7) 連結経営データ

項 目		15年度決算		16年度予想		16年度予想 (16.5.13発表)	
		4-9月	年間	4-9月	年間	4-9月	年間
為 替 レ ー ト	円/\$	122	120	105	103	110	110
国産標準ナフサ価格	円/KL	48,000	42,800	31,450	32,200	33,000	33,000
設 備 投 資 額	億円	211	434	187	540	250	560
研 究 開 発 費	億円	157	315	148	320	170	340
減 価 償 却 費	億円	253	486	215	460	220	460
金 融 収 支	億円	△ 25	△ 26	△ 11	△ 30	△ 15	△ 30
期末有利子負債残高	億円	4,916	4,730	4,552	4,420	4,630	4,500
Net D/Eレシオ	倍	1.00	1.03	0.92	0.90	1.02	0.92
期 末 従 業 員 数	人	13,626	13,447	13,487	13,400	13,800	13,700

3. 補助資料

- 1) 製品価格の状況
- 2) セグメントの増減概要（売上高・営業利益）
- 3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳（四半期別）
- 4) 主要関係会社の状況
- 5) 財務データ
- 6) 地域別売上高比率
- 7) 2016年度 第2四半期までのトピックス

1) 製品価格の状況

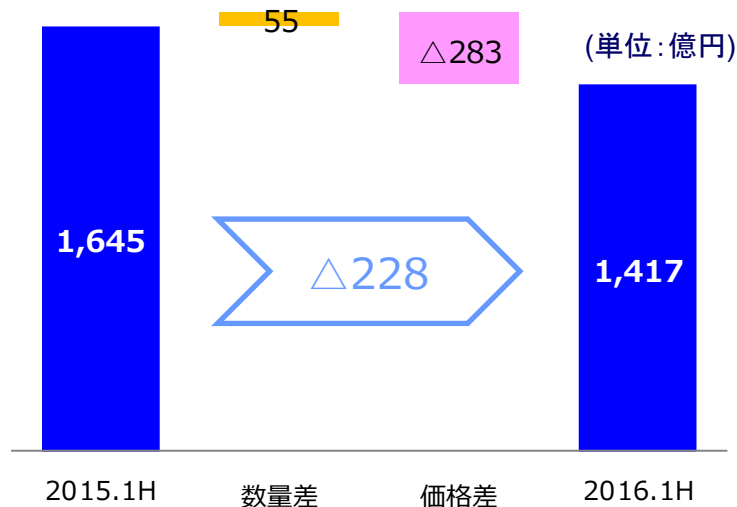
(PE国内、PP国内、PH国内、BPA国内：国内価格改定幅)

年		2013年	2014年				2015年				2016年		
月		10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月
国産基準 ナフ価格	(円/KL)	67,800	72,000	69,900	70,900	66,000	47,000	48,800	47,200	40,900	34,300	31,600	31,300
PE国内	(円/KG)	+10円 程度	+10円 程度	→	→	→	△30円 程度	→	→	△10円 程度	△10円 程度	→	△10円 程度
PP国内	(円/KG)	+10円 程度	+10円 程度	→	→	→	△30円 程度	→	→	△10円 程度	△10円 程度	→	△10円 程度
PH国内 (フォーミル価格)	(円/KG)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
BZ (*ACP)	(\$/T)	\$1,290	\$1,330	\$1,270	\$1,380	\$1,060	\$650	\$790	\$720	\$610	\$560	\$640	\$640
BPA国内	(円/KG)	→	+21円 (3月~)	→	→	→	→	→	→	△30円 (10月~)	→	→	→
BZ・BPA市況をベースに都度交渉													
BPA 中国市況	(\$/T)	\$1,630	\$1,660	\$1,670	\$1,910	\$1,620	\$1,430	\$1,390	\$1,060	\$910	\$940	\$1,140	\$1,130
PTA 中国市況	(\$/T)	\$1,020	\$940	\$910	\$980	\$760	\$620	\$720	\$630	\$600	\$570	\$610	\$610
PX (*ACP)	(\$/T)	\$1,440	\$1,300	\$1,260	\$1,350	\$1,040	\$780	\$930	\$820	\$790	\$720	\$800	\$790
TDI 中国市況	(\$/T)	\$2,340	\$2,330	\$2,320	\$2,340	\$2,280	\$1,940	\$1,740	\$1,570	\$1,510	\$1,510	\$2,080	\$2,360

*ACP アジア圏契約価格

2-1) モビリティセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2016年度上期 対 2015年度上期)



1,417億円 (前年同期比 Δ 228億円)

数量差 +55億円

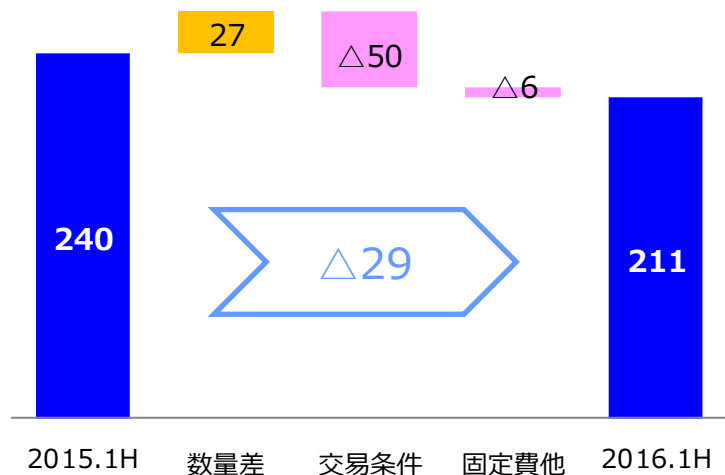
- ・自動車用途を中心とした堅調なグローバル需要に的確に対応。
- ・ICT関連用途の堅調な需要に的確に対応。

価格差 Δ 283億円

- ・原燃料価格下落による販売価格の改定。
- ・為替差等。

営業利益増減 (2016年度上期 対 2015年度上期)

(単位: 億円)



211億円 (前年同期比 Δ 29億円)

数量差 +27億円

- ・自動車用途を中心とした堅調なグローバル需要に的確に対応。
- ・ICT関連用途の堅調な需要に的確に対応。

交易条件 Δ 50億円

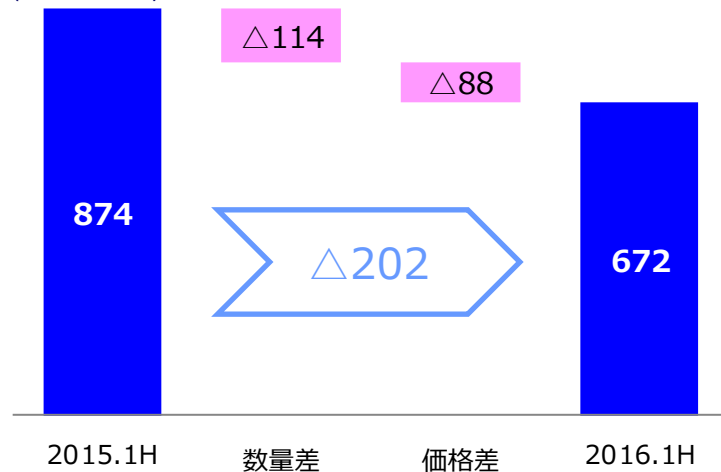
- ・為替差等の交易条件悪化。

固定費他 Δ 6億円

2-2) ヘルスケアセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2016年度上期 対 2015年度上期)

(単位: 億円)



672億円 (前年同期比 Δ 202億円)

数量差 Δ 114億円 (内、15年度決算期変更影響: Δ 114)

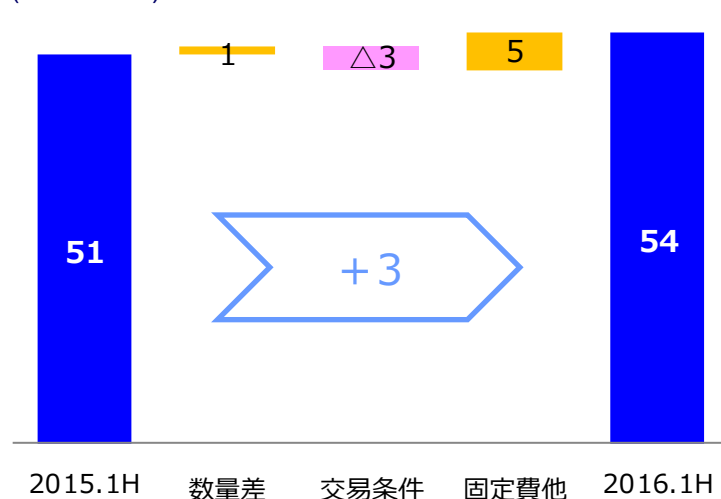
- ・ビジョンケア材料及び歯科材料の販売堅調。
- ・不織布顧客における流通在庫調整。

価格差 Δ 88億円

- ・原燃料価格下落による販売価格の改定。
- ・為替差等。

営業利益増減 (2016年度上期 対 2015年度上期)

(単位: 億円)



54億円 (前年同期比 +3億円)

数量差 +1億円

- ・ビジョンケア材料及び歯科材料の販売堅調。
- ・不織布顧客における流通在庫調整。

交易条件 Δ 3億円

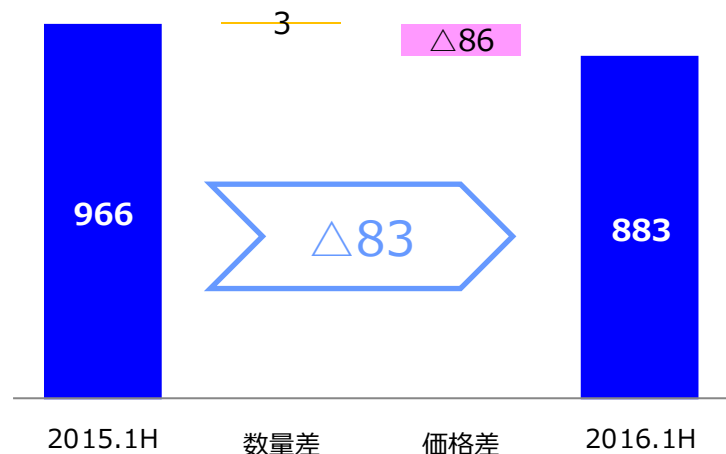
固定費他 +5億円

- ・歯科材料事業ののれん償却費減少等。

2-3) フード&パッケージングセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2016年度上期 対 2015年度上期)

(単位: 億円)



883億円 (前年同期比 Δ 83億円)

数量差 +3億円

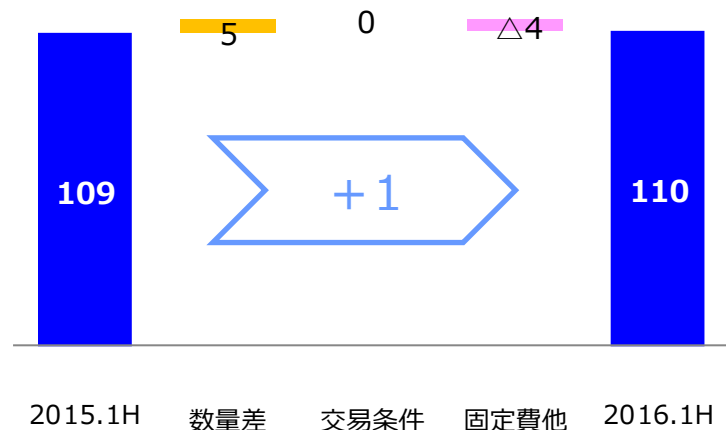
- ・コーティング・機能材及び機能性フィルム・シートの販売堅調。
- ・農薬の減販。

価格差 Δ 86億円

- ・原燃料価格下落による販売価格の改定。
- ・為替差等。

営業利益増減 (2016年度上期 対 2015年度上期)

(単位: 億円)



110億円 (前年同期比 +1億円)

数量差 +5億円

- ・コーティング・機能材及び機能性フィルム・シートの販売堅調。
- ・農薬の減販。

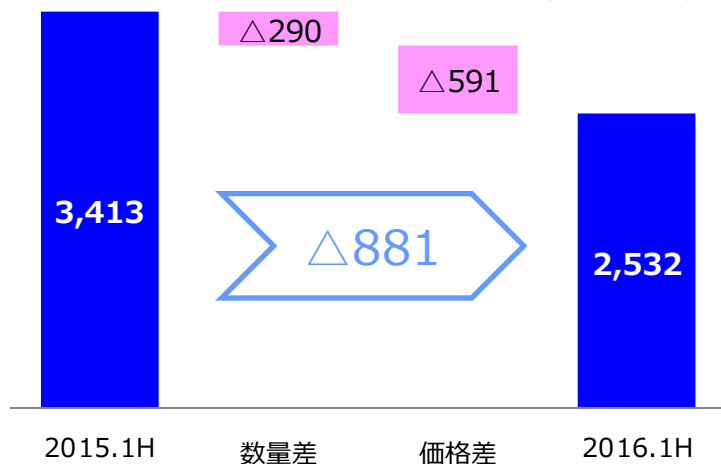
交易条件 \pm 0億円

固定費他 Δ 4億円

2-4) 基盤素材セグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2016年度上期 対 2015年度上期)

(単位: 億円)



2,532億円 (前年同期比 △881億円)

数量差 △290億円

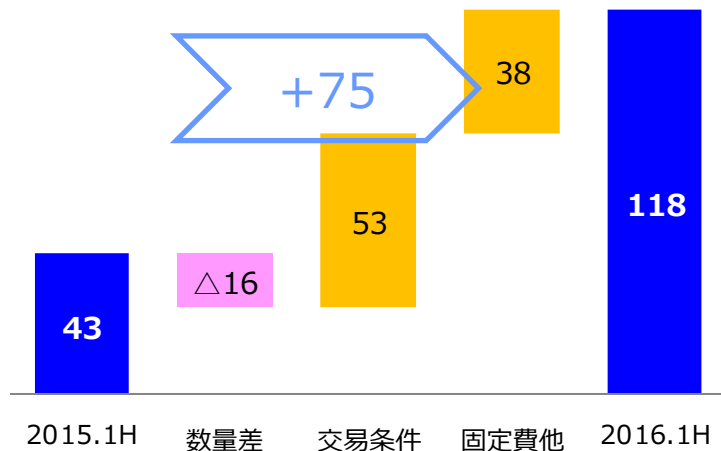
- ・ポリウレタン材料の分社化影響。
- ・事業構造改革による生産規模縮小等。

価格差 △591億円

- ・原燃料価格下落による販売価格の改定。
- ・為替差等。

営業利益増減 (2016年度上期 対 2015年度上期)

(単位: 億円)



118億円 (前年同期比 +75億円)

数量差 △16億円

- ・ポリウレタン材料の分社化影響。
- ・事業構造改革による生産規模縮小等。

交易条件 +53億円

- ・設備稼働改善、市況等。

固定費他 +38億円

- ・事業構造改革によるポリウレタン材料のプラント停止効果等。

3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (四半期別)

売上高推移

(単位：億円)

セグメント	15年度				16年度	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月
モビリティ	862	783	762	775	747	670
ヘルスケア	492	382	378	359	351	321
フード&パッケージング	503	463	477	509	444	439
基盤素材	1,842	1,571	1,523	1,372	1,307	1,225
その他	92	96	92	106	88	95
合計	3,791	3,295	3,232	3,121	2,937	2,750

営業利益推移

(単位：億円)

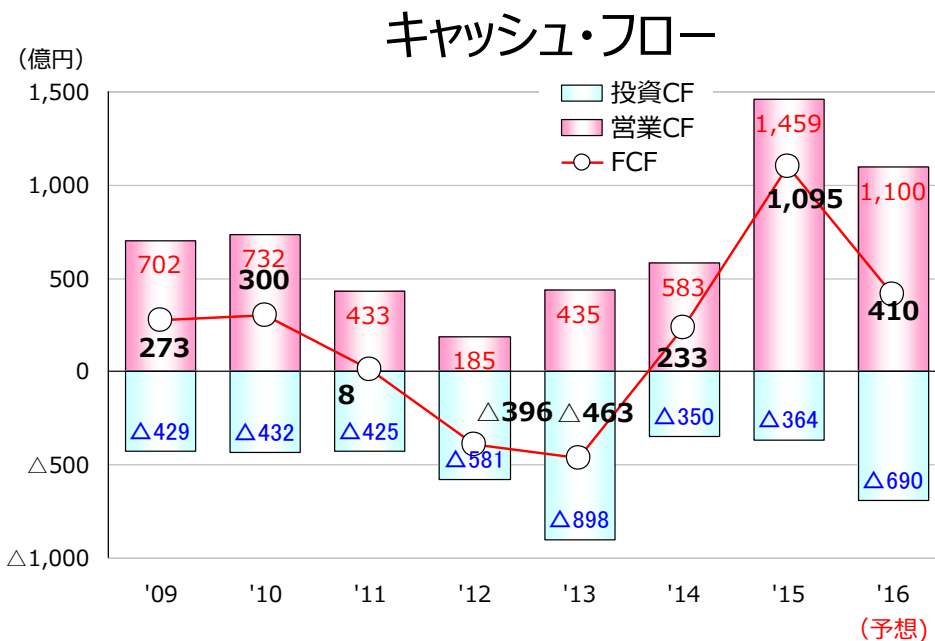
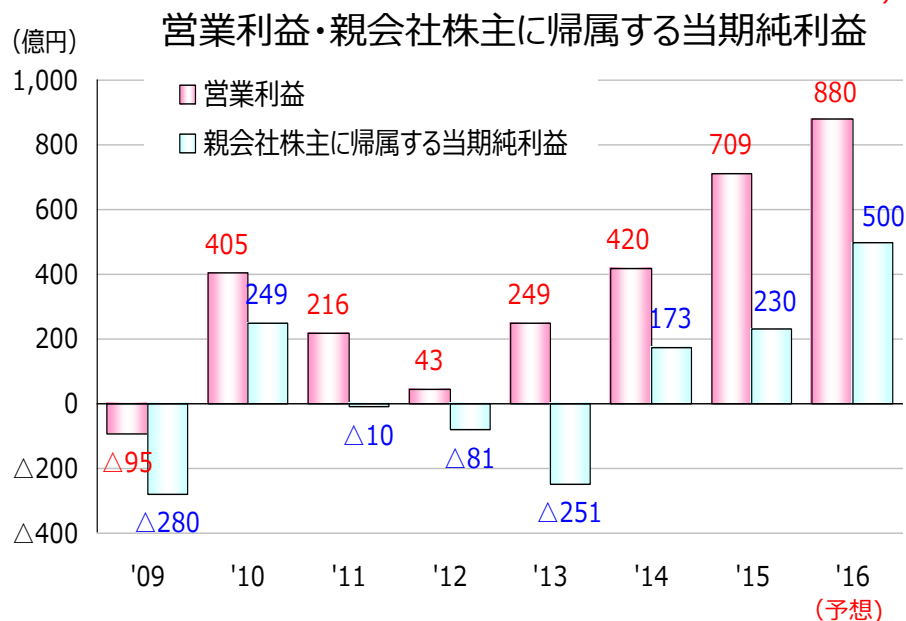
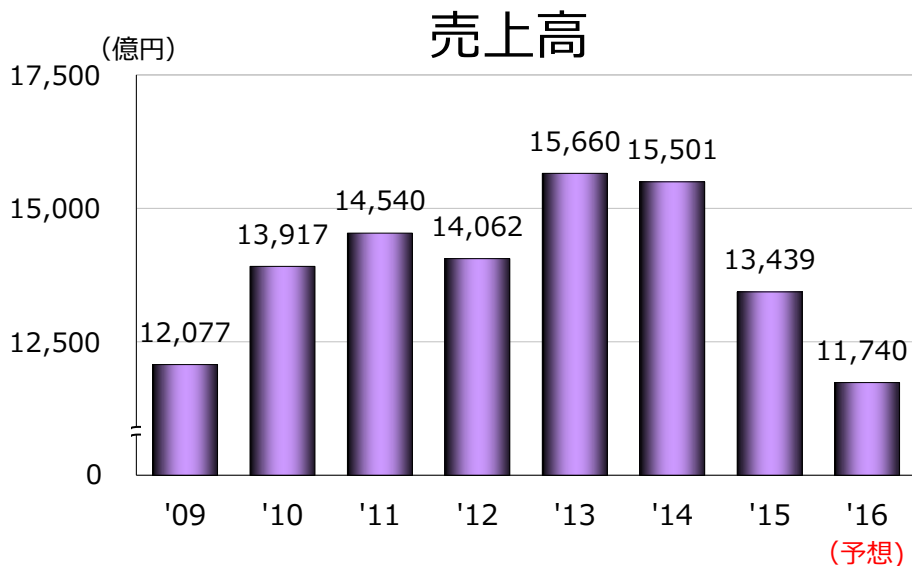
セグメント	15年度				16年度	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月
モビリティ	128	112	109	100	120	91
ヘルスケア	22	29	33	32	32	22
フード&パッケージング	65	44	48	46	57	53
基盤素材	29	14	△ 19	△ 14	70	48
その他	△ 17	△ 12	△ 21	△ 19	△ 24	△ 15
合計	227	187	150	145	255	199

4) 主要関係会社の状況

項目	当社シェア	売上規模	営業利益	
		(15年度)	15年度	16年度予想 ※
連結子会社	%	億円		
プライムポリマー	65.0	2,600	黒字	→ 交易条件(-)
アドバンスド・コンポジット	61.8	1,100	黒字	→ 交易条件(-)
三井フェノールズシンガポール	95.0	400	赤字	→
三井エラストマーズシンガポール	100.0	500	黒字	→ 交易条件(-)
三井化学東セロ	100.0	800	黒字	→
三井化学アグロ	100.0	500	黒字	→
持分法適用会社				
三井・デュポンポリケミカル	50.0	400	黒字	→
三井・デュポンフロケミカル	50.0	300	黒字	→
上海中石化三井化工	50.0	300	赤字	→
サイアム三井PTA	50.0	700	赤字	→

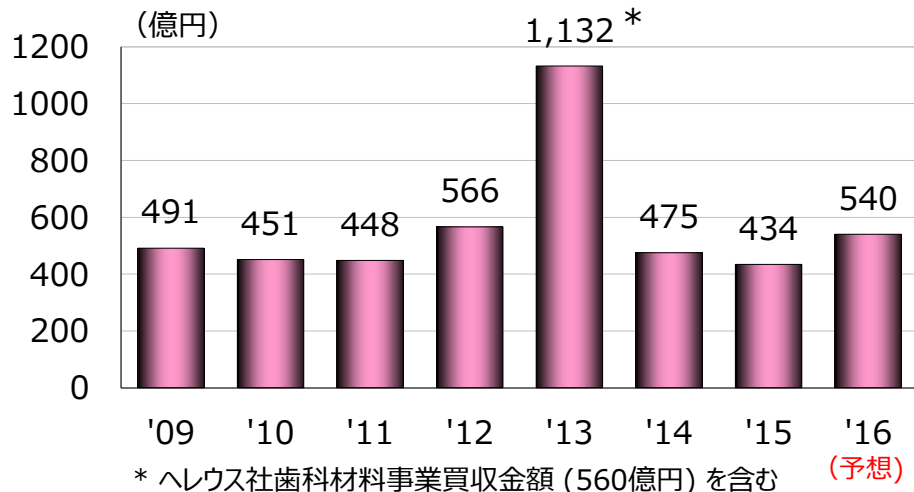
※ 営業利益：→は、対15年度5億円未満の増減。

5) 財務データ

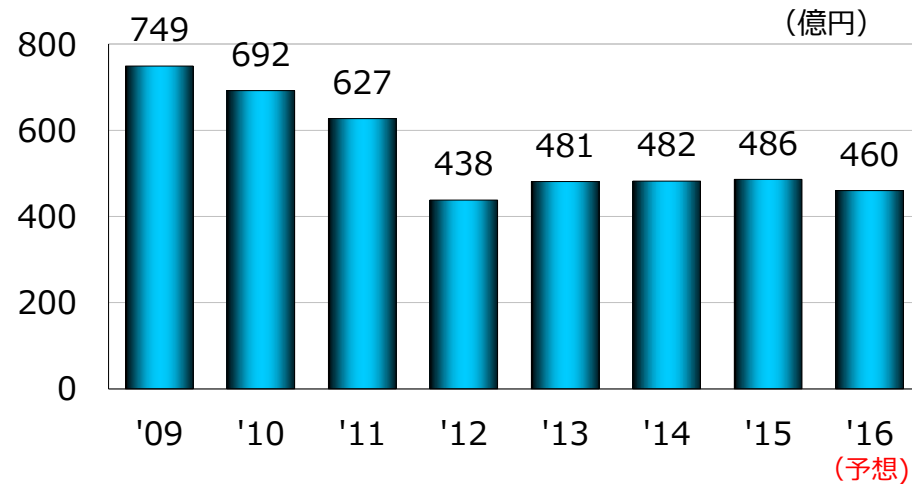


5) 財務データ

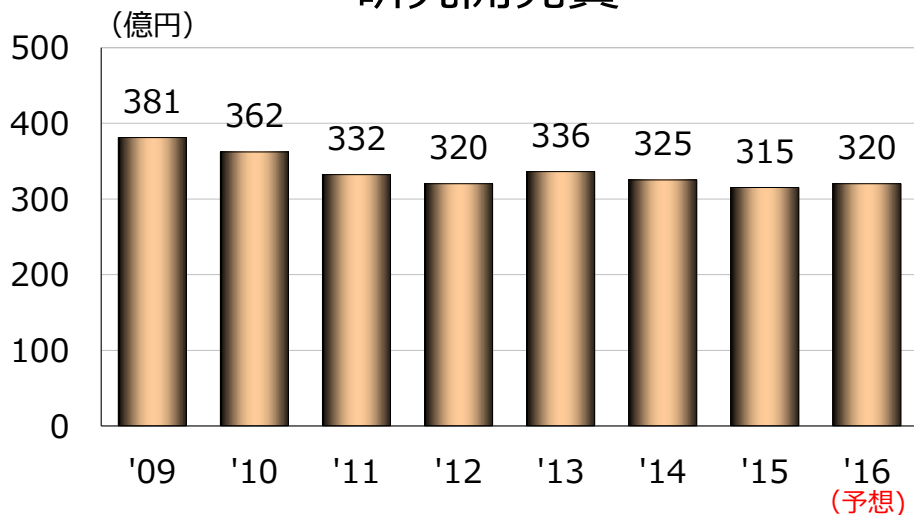
設備投資額



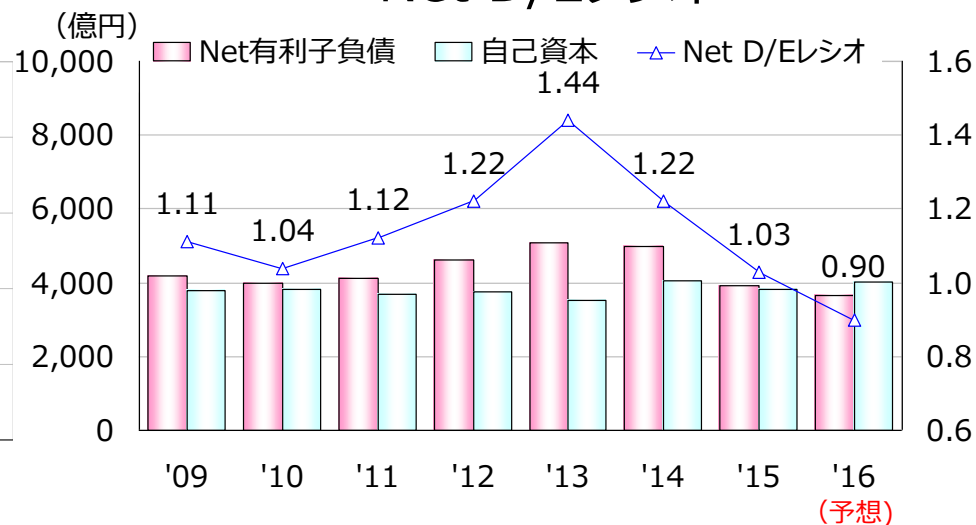
減価償却費



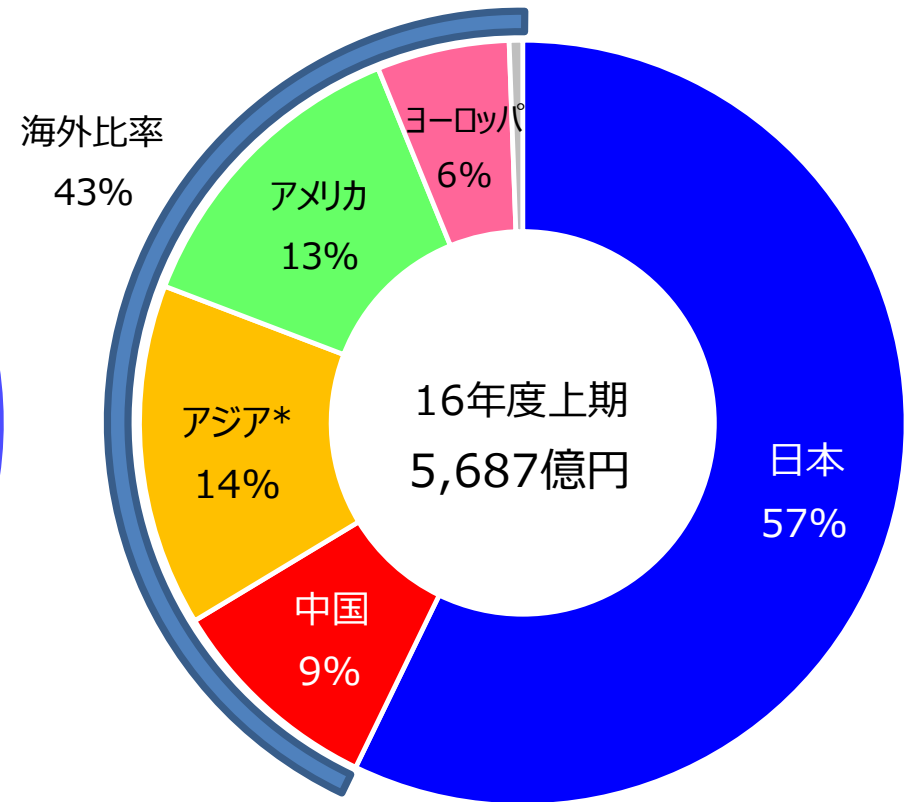
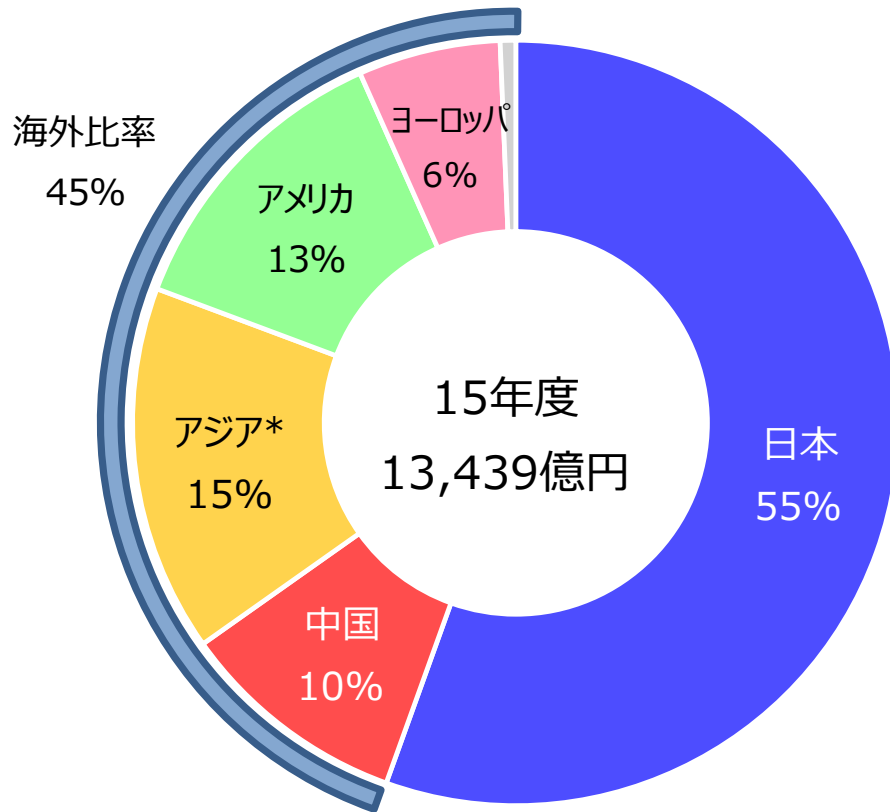
研究開発費



Net D/Eレシオ



6) 地域別売上高比率



* アジア：日本及び中国を除く

7) 2016年度 第2四半期までのトピックス

<トピックス>

- ・三井化学韓国支社を現地法人化（16年4月）
- ・名古屋工場における高機能不織布設備の増設工事着工（16年4月）
（1.5万トン/年、17年度営業運転開始予定）
- ・システムハウス メキシコ拠点稼働開始（16年4月）
- ・大牟田工場 MDIプラント停止（16年5月、6万トン/年）
- ・三井化学アグロ、インドPI Industries Limitedとの登録合併会社設立に合意（16年5月）
- ・ポリプロピレン・コンパウンド能力増強工事着工（16年7月）
（アメリカ・メキシコ・インドの3拠点で5万トン/年、17年度営業運転開始予定）
- ・柔軟性と伸縮機能に優れた高機能不織布設備の増設工事着工（16年7月）
（6千トン/年、17年度営業運転開始予定）
- ・台湾プラスチック社との電解液JVの営業運転開始（16年7月、1,500トン/年）
- ・三井化学アグロ、ベトナム国Cuulong社との事業・資本提携に合意（16年8月）
- ・シンガポールにおける「エボリュース™」プラントの本格稼働開始（16年8月、30万トン/年）
- ・人工知能(AI)を用いて、化学プラントの製造過程で製品の品質予測に成功（16年9月）
- ・高機能サンレンズ材料「NeoContrast™」を開発（16年9月）